

聖書研究 第三課

神様はわたしたちをどのように救われるのでしょうか

この前の課で、わたしたちは皆、救い主が必要な罪人であることを学びました。わたしたちは、天国に入るために必要とされる最高の標準を、自分自身で守ることは決して出来ないことを学びました。わたしたちが罪人に生まれたのは、わたしたちのせいではないので、神はわたしたちを滅びるままにしておかれないで、わたしたちが皆救われるように、特別な計画を考えて下さいました。

1. 罪の結果は何ですか？ ローマ 6 : 23 _____
2. わたしたちが皆罪人であることが、どのようにしてわかるのでしょうか？ ローマ 6 : 23 _____

注：なぜなら、わたしたちは皆、最後に（結局）は死ぬからです！明らかに、罪は死に導くというこの原則は、神の王国では確立されているので、神ご自身も、わたしたちのために、それを変えることは出来ませんでした。もし神が、わたしたちの中の罪の問題を、見のがすことが出来たなら、彼は天の秩序と調和を、どのように期待出来たのでしょうか？そこで彼は、救いのミッション（任務）を、わたしたちのために考えました。そして彼は、それをわたしたちに伝えるために、使徒パウロを任命しました。「福音」という言葉は、良い知らせという意味です。そして、あなたが、この福音がなんであるかを悟るとき、あなたは、福音が、本当に良い知らせであることに、同意するでしょう。

パウロの書き物を読んでいると、あなたは、彼のすべての手紙に一貫して流れている鍵となる言葉を見つけるでしょう。その言葉は、「キリストにあって」または「キリスト・イエスにあって」です。他の似たような言葉では、「彼にあって」または「彼と共に」または「愛する御子にあって」などなど、すべて同じ考えを言い表しています。もし私たちが、「キリストにあって」という、この表現による聖書の意味することがわからなければ、わたしたちは、福音の良い知らせを十分に理解することは、決して出来ません。

3. 神はわたしたちのために、いつ、この計画を考えたのでしょうか？エペソ 1 : 4, 5 _____

4. 何を神はしたのでしょうか？エペソ 2 : 4-6 ; 1 : 9, 10 _____

注：わたしたちは皆、「アダムにあって」存在してきたために、死が全人類に広がったので、神もまた、「キリストにあって」わたしたちみんなが救われることができる計画を始めました。天父は人類を彼の御子と一つに結び合わせました。しかし、キリストは、まず、人間にされることに同意することによって、わたしたちの代表者、そして救い主になる「資格を取」らなければなりま

でした。父なる神は、彼の御子の命をマリヤの胎内でわたしたちの人間性と結合しました。

それが、イエスが、第二のまたは最後のアダムと呼ばれる理由です。わたしたちのひとりのようにされることに同意することによって、それが、彼がわたしたちを代表することが出来るただ一つの方法でした。そして、わたしたちの新しい代表者となられたので、彼が死んだ時、わたしたちの罪の要求に応ずるために、私たち全人類が含まれていたのです。彼の義の行いは、わたしたちの義の行いとなりました。わたしたちは、法的にあがなわれた(買い戻された)のです！

5. 人類を救うために、神は誰をわたしたちの代わりに立てられたのですか？ 1コリント1:30

6. キリストにあるすべての人に、何が起こるのでしょうか？ Iコリント15:21, 22

7. ひとりの人の罪過によって、すべての人に何が及び、そしてその結果はなんですか？
ローマ5:18 (最初の部分)

8. ひとりのお方の義なる行為によって、すべての人に何が及び、そしてその結果はなんですか？
ローマ5:18 (後の部分)

注:「アダムにあって」すべての人が罪を犯したために、すべての人が死ぬのとちょうど同じように、そのようにまた、「キリストにあって」すべての人が服従したとされ、彼にあって、生きるために義とされているのです。彼の完全な生涯と犠牲の死によって、彼はわたしたちのために、律法のすべての要求を満たしたのです。キリストにあって、人間性は、すべての信者に天国への資格があるという、新しい歴史を持つようになりました。

多くの人々は、救いはただ罪の赦しだけだと信じています。それはあたかも、わたしたちの罪が黒板に書かれていて、イエスが死んだ時、彼はわたしたちのすべての罪を拭き消す黒板ふきのよだと思うのです。しかし、これは、聖書が教えていることではありません！確かに、わたしたちの歴史または罪は、黒板に書かれていて、イエスが黒板ふきのようですが、しかし、それは、吹き消されたままではありません。キリストが行った正しい、神聖な義の行いのすべては、今わたしたちに移され、そして今やわたしたちの黒板に書かれています。これが信じがたいほどの、福音の良い知らせです！しかし、神が、キリストの服従によって、全人類にもたらしたことは、無料の贈り物です、そして、わたしたちがそれを受け取らなければ、わたしたちのものにはできないことに、どうぞ注意してください。

9. 時点はわたしたちは「キリストの中に」含まれるのですか？エペソ1:13, 14

注：あなたが、キリストをあなたの救い主として受け入れて、あなたの救いのために彼にだけ頼る時、神はあなたを愛する御子の中であって受け入れられた者として見て下さいます。それはあなたかも、あなたが生まれるやいなや、あなたが特別な誕生日プレゼントを、神からいただいたようなものです。神があなたに下さった贈り物を、あなたが開いて受け取る時については、あなたにまかされています。

10. この神からの命の賜物に、わたしたちは二つの選択しかありません。それは何ですか？

I ヨハネ 5 : 12

a. _____ b. _____

注：あなたが、たとえいかに、多くの良い働きをしたとしても、もしあなたがこの賜物を拒むならば、あなたは、永遠の命を持つことができません。もしあなたが、あなたの救い主として、イエスを受け入れて信頼するならば、そのとき、キリストにあって、神があなたに提供している永遠の命が保証されます！

11. 神の御子を信じる人たちに、パウロはどんな保証を与えていますか？ コロサイ 1 : 22

注：あなたは、罪人であるかも知れませんが、神の目には、あなたは今、完全な、潔白な（非難されるべきところのない）、あやまちのない者とされます。これは、わたしたちに神との平和を与えます。それは、わたしたちに救いについて心配することを止めさせます。

12. もしわたしたちがイエスを信じるなら、わたしたちは、どのようになるでしょうか？ ヨ

ハネ 1 : 11-13

注：神はイエス・キリストを信じるすべての人を、彼の子と見なします。もしあなたが、彼ののみ名を信じるなら、たとえ、あなたが、それを受ける価値があると、感じたり思ったりできなくても、あなたはすでに永遠の命を受けたのです。リンカーン大統領が、奴隷解放宣言を発表した時、それは、すべての奴隷を法的に開放しました。しかし、十年後に、まだ、農場で働いている多少の奴隷たちがいました。なぜでしょう？なぜなら、彼らはその良いニュースを、彼らにとってその通りであると信じなかったのです。彼らは解放されなかったのです。イエスが十字架上で死んだ時、彼は、わたしたちみんなに、彼によって、新しい命を与えて下さいました。しかしながら、もしわたしたちが、このことを信じないならば、それはまた、わたしたちにとっても同様に、ほんとうのことにはならないでしょう。

13. もしわたしたちが、神の言葉を聞いて信じるならば、その結果はどうなるでしょうか？

ヨハネ 5 : 24

14. あなたが、キリストの義の賜物を受け入れる時、どんなことが起こるでしょうか？
Ⅱコリント 5 : 17

15. 神はわたしたちに、どんな務めを与えていますか？ Ⅱコリント 5 : 18-21

注：神はわたしたちみんなに、選択権を与えました。わたしたちは、「アダムにあって」生きていくか、それとも「キリストにあって」生きていくかのどちらかを、決めることができます。中間の立場はありません。わたしたちが「アダムにあって」生まれたことは、わたしたちの責任ではありませんでした、しかし、もしわたしたちが「キリストにあって」生きないと決めるならば、それはわたしたちの責任です。

16. 今日、あなたは神が嘆願しておられる何を、あなたは聞きますか？ 申命 30 : 19

結論：わたしたちは、救いに値することを、わたしたち自身ができるものは、何ともありません。これはただ、神からの贈り物として、わたしたちに与えられるのです。神の信じがたいほどの犠牲、神は高すぎる代価を払いました。無視するわけにはいきません。今日、この贈り物を受け入れようではありませんか？

第三課の答えとなる鍵

質問 1. 死。

質問 2. わたしたちは皆、結局は、死ぬのです！

質問 3. 地球が造られた以前に。

質問 4. 父なる神は、イエス・キリストの人間性を通して、人類を彼の御子に結合しました。

質問 5. キリスト。

質問 6. みんな「生かされる」でしょう。

質問 7. すべての人に罪の宣告。

質問 8. すべての人のために命をもたらす義認。

質問 9. わたしたちが、そのメッセージを聞いて信じる時。

質問 10. a-命 b-死

質問 11. 神のみ前に傷のない責められるところのない者として立たせてくださった。

質問 12. 神の子供達。

質問 13. わたしたちは、死から命に移りました。

質問 14. わたしたちは、新しく造られたもの者。

質問 15. 和解の勤め。

質問 16. 命を選ぶ。